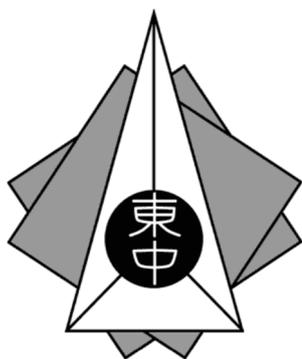


札幌市立八軒東中学校

令和7年度 新入生保護者説明会

会次第

- | | |
|---------------------|---------------|
| 子どもをネット犯罪から守るために | 西警察署少年係 |
| 1 学校長あいさつ | 校長（高木 浩二） |
| 2 本校の教育、入学までの日程について | 教務部（和田 弘志） |
| 3 中学校での生活について | 生徒支援部（古田 洋一） |
| 4 学校徴収金の納入について | 庶務部（高橋 幸子） |
| 5 本校の部活動について | 部活動振興会（酒井 佑太） |
| 6 質疑応答 | |



校章のこころ

新天地に開拓の斧を入れた父祖の理想を象徴した。すなわち、土台部二重の菱形は、石狩平野の広大な大地と整備された今日の八軒を示し、永遠不滅の力を表した。この上に八軒の『八』字を型どった三角形は、求める知性・学問探究の姿である。また高い理想にむかって不断（たゆまず）にすすむ逞しさの形象でもある。全体に単純明快だが、安定と発展の勇姿をあらわした。

デザイン 東志 隆（元八軒東中学校教頭）



学校経営の方針

1 学校教育目標

たくましく 生きぬく力

- | | |
|-------------|--------------------------|
| ○豊かな心を育む | 柔らかな感性、他を思いやる心 |
| ○高い知性を磨く | 基礎・基本の確かな学力、自ら学び、考え、表現する |
| ○健全な心身をきたえる | 心身の健康と安全、自立と責任ある行動 |

【目指す生徒像】 とともに高めあう生徒

- 学ぶ力と考える力を <知>
 - ・自分の考えをもち、他者の考えを聞き、自分の考えを伝えることができる生徒の育成
 - ・自分で調べ、多様な人々と共に、生涯にわたって学び続けることができる生徒の育成
- 温かい心と感性を <徳>
 - ・心に伝わる挨拶ができる生徒の育成
 - ・心と心をつなぐ合唱を創り上げる生徒の育成
- 健全な心と体を <体>
 - ・感謝の心をもち、その心を伝えることができる生徒の育成
 - ・運動やスポーツの意義や効果と、学び方や安全な行い方を理解し、実践につなげる生徒の育成

2 学校経営の基本方針

「学びのつながり」と「人とのつながり」が実感できる学校づくり

- 学び合いや心の居場所のある笑顔あふれる学校づくり
- 生徒や保護者、地域社会から、信頼される学校づくり
- 教職員にとって働きがいのある学校（職場）づくり

本校の教育課程

1 学習指導要領に準拠した教育課程の編成

- (1) 「生きる力」の育成（確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成）
- (2) 知識・技能の確実な習得と、思考力・判断力・表現力等のバランスの取れた育成
- (3) 道徳教育や体育などの充実による、豊かな心や健やかな体の育成

2 札幌市の目指す教育課程の編成

札幌のまちに根ざした豊かな感性や人間性、学びの基盤を身に付けさせ、自ら学び、自ら考えるなどの「生きる力」を培う中で、主体的に社会にかかわる自立した社会人、自立した市民としての資質を育成する。

【すべての子どもが共通して取り組む学習活動】

- ・札幌らしさの基盤（雪）～北国の大都市・札幌らしさを学ぶ
- ・未来への基盤（環境）～未来の札幌を見つめる
- ・学びの基盤（読書）～生涯にわたる学びの基盤を身に付ける

3 日課表および時間割の組み方

年間授業時数は1015単位時間です（1単位時間は50分、以下時間と表記）。

1年間を35週として教育課程を組み、週あたり29時間で時間割を組んでいます。

基本的には、月曜から金曜までの5日間のうち4日間は6時間授業、残り1日を5時間授業としています。

【日課表】

	6時間授業	5時間授業
生徒登校	08:25～08:40	
朝読書	08:40～08:45	
朝学活	08:45～08:55	
1校時	09:00～09:50	
2校時	10:00～10:50	
3校時	11:00～11:50	
4校時	12:00～12:50	
給食準備	12:50～13:05	
給食	13:05～13:25	
昼休み	13:25～13:40	
5校時	13:45～14:35	
6校時	14:45～15:35	
帰り学活	15:40～15:45	14:40～14:45
清掃	15:45～16:00	14:45～15:00
放課後活動	16:00～16:40	15:00～16:40

8:40に自席に着席していなければ遅刻になります。

授業時間は全て50分です。

部活動は18:30までです。

4 各教科の年間授業時数

各教科の年間授業時数は、学習指導要領で定められ、以下の表のようになっています。
本校では、時間割を前期（4月～10月）、後期（11月～3月）の2期に分け編成しています。

【各教科の年間授業時数】

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	道徳	特活	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

【1年生の各期ごとの週授業時数】

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	道徳	特活	総合	週合計
前期	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	4	1	1	1	29
後期	4	3	4	3	1	1	3	2	4	1	1	2	29

5 特別活動の時間

学級活動や生徒会活動、学校行事等に取り組みます。
時間割では「学活」と表記されています。

6 特別の教科道徳

人間としての在り方を自覚し、人生をよりよく生きるために、その基盤となる道徳性の育成を目指します。本校では学年ごとにローテーションで授業を行っています。
評価については、年に1回、学年末の通知表に文章で記載します。

7 総合的な学習の時間

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目指します。
1年生は年間50時間、2・3年生は70時間実施します。
時間割では「総合」と表記されています。
評価については、年に1回、学年末の通知表に文章で記載します。

8 評価・評定について

(1) 観点別学習状況の評価について

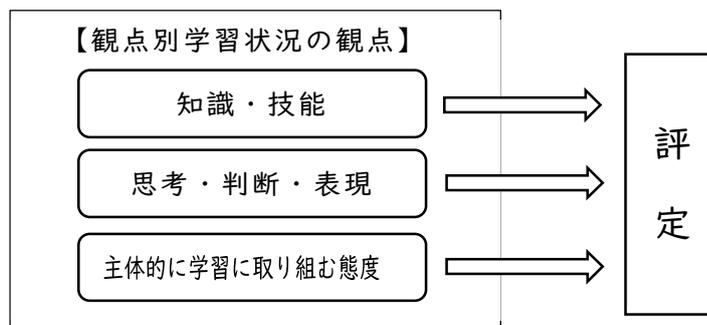
学習指導要領に示されている各教科の目標や内容に照らして、その実現状況がどのようなものであるかを、観点ごとに評価し、お子さまの学習状況を分析的に捉えたものです。「A」「B」「C」の記号で表しています。お子さまがそれぞれの教科での学習において、どの観点で望ましい学習状況が認められ、どの観点で課題が認められるのかを明らかにすることにより、具体的な学習の改善に生かすことができます。

<評価方法>

定期テスト・単元テスト・小テスト等のペーパーテスト、作品の制作や表現、実技、パフォーマンステスト、ワークシートやレポート等の記述、発表、話し合いの内容、自己評価や相互評価の状況等

(2) 評定について

各教科の観点別学習状況の評価を総括した数値を示すものであり、5段階（「5」「4」「3」「2」「1」）で表しています。お子さまの学習状況を全般的に把握できる指標として捉えることができます。



(3) 観点別学習状況の評価と評定の関係

本校では各観点におけるお子さまの学習の実現状況を以下のように数値化しております。

観点別 学習状況の評価		学習の 実現状況	→	評定		各評定の範囲
A	十分満足できる	70%以上			5	特に程度が高い
B	おおむね満足できる	50%以上, 70%未満		4	十分満足できる	70%以上,85%未満
C	努力を要する	50%未満		3	おおむね満足できる	50%以上,70%未満
				2	努力を要する	25%以上,50%未満
				1	一層努力を要する	25%未満

※観点別学習状況の評価のAについては、その実現状況に幅があり、Bに近いAもあるため、各観点が全てAでも、必ずしも評定5にはなりません。また、観点別学習状況の評価のCについても、Bに近いCもあるため、各観点が全てCでも、必ずしも評定1にはなりません。

※評定は前期（10月）と学年末（3月）に出され、通知表でお知らせします。なお、学年末の評定については、前期分も含んだ1年間の成績を総合したものとなります。

9 テストについて

令和6年度の1年生が行ったテストは以下のとおりです。（令和7年度のテストの日程は、入学後に配布される年間行事予定でご確認ください。）

○学カテスト(WAT) 4月第2週

- ・テスト実施教科→国語、算数、理科、社会、英語
- ・小学校での既習事項の定着度をはかることを目的としています。（中学校の評価評定の資料にはならないテストです。）

○前期評価テスト 6月第3週

- ・テスト実施教科→国語、数学、理科

○第1回定期テスト 9月第1週

- ・テスト実施教科→国語、数学、社会、理科、英語

○後期評価テスト 11月第3週

- ・テスト実施教科→国語、数学、英語

○第2回定期テスト 2月第3週

- ・テスト実施教科→国語、数学、社会、理科、英語

10 学校行事について

令和6年度は以下のような学校行事を行いました。

【1学期】

4月 ○入学式

- 新入生歓迎会（中学校の生活や学校行事、生徒会活動等を紹介します。）
- 前期認証式（各学級で選出された委員が、全校生徒の前で認証されます。）

5月 ○生徒総会（生徒会活動と委員会活動について、全校生徒が提案事項の質疑応答、採決を行い、1年間の活動を決定します。）

6月 ○旅行的行事（1年生は野外学習、2年生は1泊2日の宿泊学習、3年生は2泊3日の修学旅行を行います。例年5月中旬～6月上旬にかけて行っています。）

【2学期】

9月 ○陸上競技会（陸上競技場を会場に、各種陸上競技で自分の記録に挑戦します。陸上競技場の使用は全市の学校による抽選で決定するので、実施時期が1学期末になったり、会場がとれず開催できないこともあります。開催できない場合は、校内で学年別の体育大会を行う予定です。）

- 立会演説会（生徒会役員選挙の立候補者の演説を聞き、投票します。）
- 音楽祭（今年度から始まった、吹奏楽部と各学年合唱の発表会を行います）

10月 ○東中祭（学級単位ではなく、学年ごとに部門を設け、ステージ発表や装飾、展示作製などを行う生徒会主催の行事です。）

11月 ○後期認証式（各学級で選出された委員が、全校生徒の前で認証されます。）

【3学期】

- 3月 ○送別活動（3年生の卒業を祝い、1・2年生が校内装飾等に取り組みます。）
- 卒業式（合唱を通して3年生の門出を祝い、感謝の気持ちを伝えます。）

入学受付と入学式について

1 入学受付（生徒のみ）

- (1) 日時 令和7年4月1日（火）13:00～14:00
- (2) 場所 札幌市立八軒東中学校 体育館
- (3) 持ち物
 - ・入学通知書（余白部分に確実に連絡のつく保護者の電話番号を記入してください）
 - ・上靴（本校指定のものでなくもかまいません）
 - ・外靴を入れる袋
 - ・筆記用具
 - ・配布されたプリント・教科書(15冊)を入れる鞆
- (4) その他
 - ・当日は12:40～12:50の間に校内に入るようにしてください。
 - ・服装は小学校の時と同じでかまいません。
 - ・受付は小学校の学級別に行います。体育館では学級別に出席番号順に整列します。
 - ・当日、何らかの事情で入学受付に参加できない場合は、中学校に連絡をお願いします。
事前に入学通知書を持参していただきます。

2 入学式

- (1) 日時 令和7年4月9日（水）10:00～
- (2) 場所 札幌市立八軒東中学校 体育館
- (3) 持ち物
 - ・上靴（本校指定のもの）
 - ・外靴を入れる袋
 - ・筆記用具
 - ・家庭環境調べ
 - ・鞆
- (4) その他
 - ・生徒の登校時間は8:50～9:05です。
 - ・服装は本校の標準服です。
 - ・1年生の新学級は、当日玄関ホールに掲示する予定です。自分の学級を確認後、3階に上がり、教室に掲示してある座席表で自席を確認し、着席して待機します。
 - ・当日の新生の下校は12:20頃を予定しています。
 - ・保護者の方の来校時間は9:30～50です。
 - ・入学式後に体育館で行われるPTA説明会にもご参加ください。
PTA説明会の終了は11:30頃を予定しています。（終了後体育館でお子様を待つことも可能です。）
 - ・駐車スペースが狭いため、お車での来校はご遠慮ください。

<お問い合わせ先>

札幌市八軒東中学校 札幌市西区八軒2条東3丁目1-20
Tel643-5050（教頭または教務:和田まで）

生活のきまり

1. 登下校

- (1) 玄関は8:25に開錠。登校は8:40までに教室に入ること。
徒歩通学とする。
- (2) 一般生徒最終下校時刻は16:40とする。

2. 諸届

- (1) 欠席・遅刻・早退等は事前に（すぐーる活用）、保護者を通して学校に届け出ること。
保護者からの電話連絡の場合は、8時15分までとする。

3. 服装

- (1) 学校指定の標準服とする。
 - ①スラックス着用時…ブレザー、白ワイシャツ、ネクタイ
 - ②スカート着用時…ブレザー、ニットベスト、白ワイシャツ、ネクタイ
 - ③体育の授業がある日は、学校指定ジャージでの登校とする。
- (2) 次の服装については、気温や体調などの状況に応じ、自分で判断して着用することを認める。ただし、儀式的行事等は別途指示する。
 - *暑い場合は、ブレザーを着用せず、白ワイシャツのみの服装も可とする。その場合はネクタイを着用しなくても良い。女子はニットベスト着用が望ましい。
 - *夏季期間は、白または紺のポロシャツ着用も認める。（学校指定、市販どちらでも可）
また、熱中症対策としてジャージ登校（Tシャツ、ハーフパンツ）の登校日を設ける。
 - *寒い場合（換気による室温低下）は、健康を配慮して校舎内でも外套類の着用も認める。
- (3) 校舎内においては、名札・学級章をつける。

4. 頭髪

- (1) 流行におわれることなく、清潔感のある爽やかな髪型とする。

5. 靴

- (1) 上靴は学校指定のものとする。
- (2) 外靴は安全で機能的なものとする。

6. 所持品

- (1) 学校に必要なない物品、金銭は持ってこない。
- (2) 特別な場合をのぞいては、個人の所持品を置かない。
（認められている学習道具は、学習ボックスなどで学級保管が可能）
- (3) 身分証明書は常に携帯する。

生活の約束

生活の約束は、中学生らしさということを考えて作ってあります。基本となる考え方は、
●学習する場 ●健康・安全 ●経済的 ●清楚・清潔・自然 ●機能的
の5点です。下に記載されていないことについても同様に考え、一人一人が健康で安全な生活を送ることができるよう行動してもらいます。

1. 服装

- (1) スカート丈はひざがかくれる程度とする。
- (2) 防寒具、コート、ジャンパー、ウインドブレーカーは、色の指定はないが高価でなく中学生らしい機能的なものとする。(パーカーの着用も認めるが、お洒落を求めた私服要素の強いものは禁止とする。)
- (3) タイツ、ストッキングは、黒系を基本とする。
- (4) 靴下の色は、白、黒、紺、グレー、ベージュ系とする。
- (5) ベルトの色は、黒を基本とした標準服に適合したものとする。

2. 頭髪など

- (1) ヘアカラー、パーマや整髪料を使用せず、自然な髪形にする。
- (2) 髪の長さなども学校生活に適したものにする。(学習活動に支障がないように、結んだり、ピンやゴムひもで止める場合は、目立たない色や形の物を使うこと。)
- (3) 眉を加工したり、マニキュアや化粧などはしない。

3. 所持品

- (1) 腕時計を着用する際は、自分で責任をもって管理する。
- (2) やむなく金銭を所持する場合は、朝のうちに担任にあずける。
- (3) 通学カバンは、機能的で経済的なものとする。
- (4) 携帯電話やスマートフォンは持ち込まない。特別な事情がある場合は、原則、保護者からの連絡を必要とする。その場合、登校後すぐに担任に預ける。これに反して持ち込んだ場合は、保護者に来校してもらい返却することとする。

学校徴収金について（学校へのお支払い）

1 学校徴収金の口座振替依頼手続について

ゆうちょ銀行（郵便局）口座からの引き落としになります。

別紙「入学前に必要な手続きについて」をご覧ください、お手続きをお願いします。

学校徴収金については、全てのご家庭でお手続きが必要になります。

2 学校徴収金の金額等

(1) 学校徴収金の内容

学校徴収金には、学校諸費、教科実習費、生徒会費、保健費（日本スポーツ振興センター）、PTA会費、PTA共済会費、文化・スポーツ奨励費などがあります。

詳しい内訳は、入学後に文書でお知らせします。

(2) 納入金額

新年度に確定次第、文書でお知らせいたします。

学校徴収金は年間の合計額を一括で納入していただきます(3回の分割納入も可能となっております)。

【参考】長子の場合

令和6年度の1学年 年額 21,051円

※別途、給食費は札幌市教育委員会へ納入

(3) 引き落とし関係

・引き落とし日は5月28日(水)です(分割の場合5月28日(水)・7月28日(月)・9月29日(月)の3回を予定しております)。

・毎回手数料が(10円)かかります。

・再引き落とし日(予備日)は翌月8日となります。

・残高不足にご注意ください。

残高不足の場合は学校長口座に振り込みで納入していただく事になりますので引き落とし前日までに入金をお願いいたします(振込手数料は保護者負担)。

(4) その他

行事等で必要に応じて集金や引き落としをさせていただくことがあります。



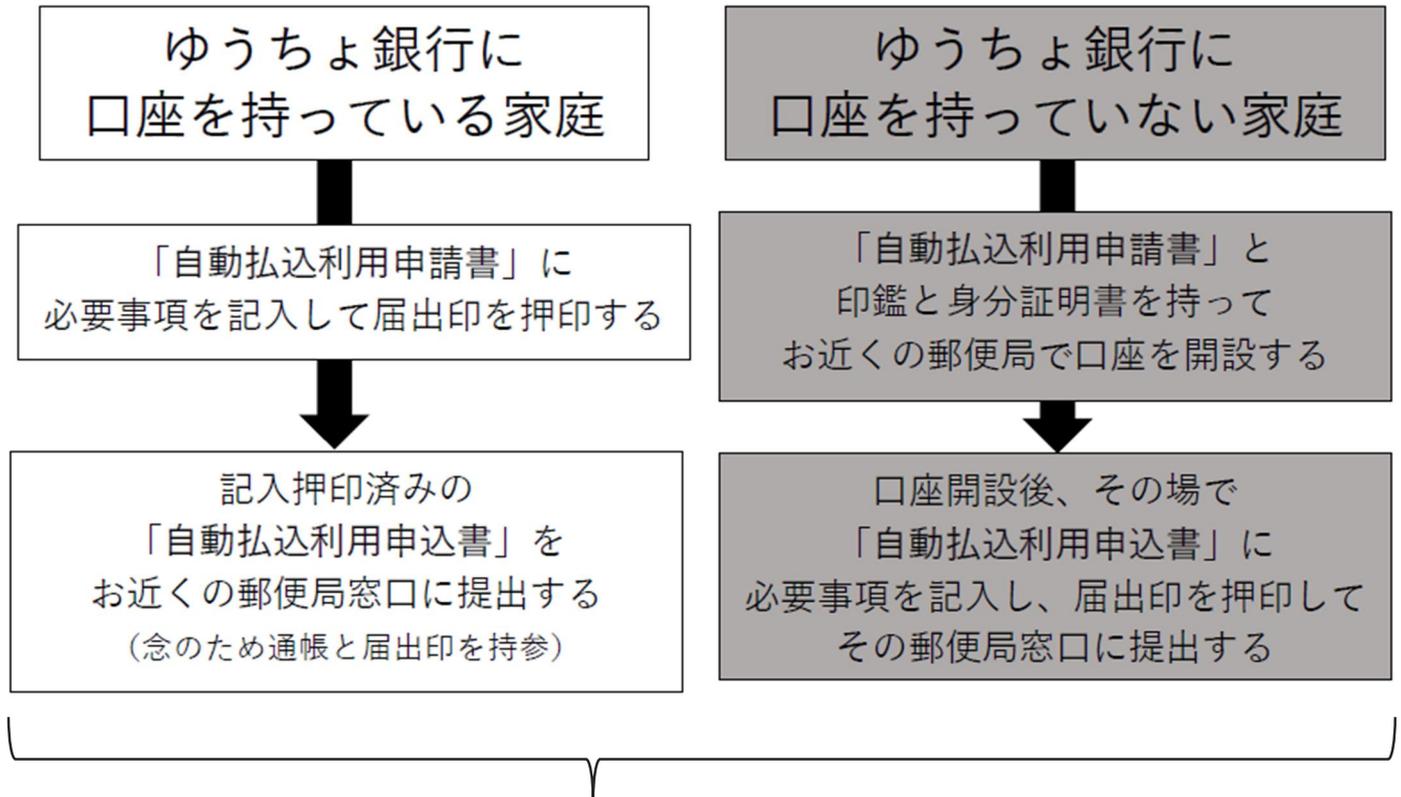
問い合わせ先

札幌市立八軒東中学校(徴収金担当 林)

TEL: 011-643-5050

入学前に必要な手続きについて

ゆうちょ銀行での口座振替を行うためには、以下の手続きが必要となります。
現金事故等防止のため、保護者の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



この手続きを **3月7日**までにお願いたします。

※手続きはどの郵便局でも可能です。

「自動払込利用申込書」を紛失した場合、ご不明な点やご相談がございましたら、学校徴収金担当(校務助手)の林までご連絡ください。(TEL 643-5050)



← 札幌市 就学援助のページ
対象世帯で未申請の方は必ず学校
(事務室)にご相談ください。就学援
助はいつでも申請可能な制度です。

令和6年度開設の部活動

野球部	指導者 瀬田 悠平 ・ 鶴嶋美貴外部指導者
<p>◆用具・費用【詳しくは入部したら説明します】</p> <ul style="list-style-type: none">・練習着（下）、ストッキング（紺）、アンダーシャツ（紺）、ソックス（カラーは練習時のみ可）、ベルト（紺）、スパイク（白、金属製の歯）斡旋販売も案内いたします。・大会用試合着（7,700円）練習着（3,900円）、練習帽（2,530円）試合帽（3,260円）は販売業者が決まっています。夏の中体連までにそろえていただきます。 <p>※グローブは、小学生の時に使用していたもので結構です。高価なバットは学校にありますので、個人で準備をしなくてもいいです。</p> <p>◆活動状況</p> <ul style="list-style-type: none">・朝練は冬季に行うことがあります。・原則平日は2時間程度練習、休日は3時間程度の活動時間で練習試合や大会があります。平日は週1～2日オフ日があります。土日どちらかはオフ日です。・現在、選手9名、マネージャー1名で活動をしています。夏の中体連以降、3年生5人が引退すると合同チームを作らなくてはなりません。単独チームを維持するために、経験者はもちろん初心者も半数以上所属していますので、1人でも多くの入部をお待ちしております！・1年選抜や2年選抜の取組が全市規模で行われており、札幌選抜に選ばれると全国大会にも出場します。	

サッカー部	指導者 酒井 佑太
<p>◆用具・費用</p> <ul style="list-style-type: none">・サッカーシューズ（5,000円～10,000円）→お店で購入してください。・公式戦用パンツとストッキング各2セット（10,000円程度）→学校を通して購入・個人持ちユニフォーム2セット（10,000円程度）→学校を通して購入・サッカー協会の個人登録金（1,500円）→学校を通して納入・その他に練習試合のための交通費がかかることがあります。・5月初旬に道内遠征を行うことがあります。（25,000円～30,000円程度） <p>◆活動状況</p> <ul style="list-style-type: none">・平日は、週4～5回活動します。・週1回程度朝練習があります（7:00～8:15）・休みは基本的に平日1日、土日どちらか1日になります。・11月中旬～3月はトレーニング、フットサルを行います。体育館の活動もあります。・シーズン中は大会で土日両日試合になることがあります。・チームミッション「応援される人・チームになる」チームビジョン「全道大会出場」、「ブロックカブスリーグ昇格」を掲げ、日常生活からこだわりをもって活躍しています。・<u>初心者大歓迎です！現役部員の半分以上が未経験から部活に入り、活躍しています！</u>	

<h2>男子バレーボール部</h2>	<p>指導者 古田 洋一</p> <p>齊藤 健一（外部コーチ）</p>
<p>◆用具・費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バレーシューズ、サポーター等は各自で購入してください。 ・ゲームパンツ2枚（黒・青5，400円程度）は全員購入してください。 ・練習用チームオリジナルTシャツ（3種類 各2，000程度）は希望者のみ購入できます。 ・協会個人登録（500円）は全員していただきます <p>◆活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日4回程度活動します。土日はどちらかを休みとします。 ・地域に根付いたバレーボールの普及活動をメインとして、地域の方々や保護者の皆様方と一緒に子どもたちの成長や感動を共有できる活動を目指します。 ・部活動を通して仲間の大切さ、挑戦する心、礼儀等を理解し、人間力を高めることを目指します。 	

<h2>女子バレーボール部</h2>	<p>指導者 小和田 あみ・川元 宏介</p>
<p>◆用具・費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な用具は、バレーシューズ、サポーター、ショートソックス、ゲームパンツ、練習用シャツです。金額は、合計1万5千円前後です。 ・バレーボールシューズ、サポーター（膝と肘）は、各自で購入してもかまいません。しかし、後日業者から斡旋されたプリントを配布しますので、それを見て購入することも可能です。 ・ゲームパンツ、ショートソックスは大会規定により、チームで揃える必要があるため、まとめて購入していただきます（合計で5，000円程度） ・練習用シャツは任意ですが、毎年全員、購入しています。これも部でまとめて購入します。（1枚1，200円程度） ・協会登録（500円） <p>◆活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝練は、大会前に行う時があります（7：00～）。その場合、放課後練習はありません。 ・体育館が割りあたっていない日はトレーニングも行う時もあります。 ・練習試合や大会、チームでも振り返り等を保護者にも伝わるように、部活動通信「成信力」を発行しています。 ・部活動も大会成績目標は「全市ベスト8」です。技術と技能の向上だけでなく、「挨拶・返事・心配り」に大切にしています。そして、部活動を通して、学校生活はもちろん、仲間や家族に感謝し、多くの人から愛される素晴らしい人間性を築くことを大切にしています。 	

女子ソフトテニス部	指導者 岩井 祐樹・和田 弘志
<p>◆用具・費用</p> <p>個人で購入していただきたいもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトテニス用ラケット（5,000円～15,000円程度） ・ガット（1,000円程度）※初心者は27ポンド程度、グリップテープ（400円程度）、エッジガード（800円程度） ・テニスシューズ（4,000円～9,000円程度） ※テニスシューズは、クレール用、オムニ用、オールラウンドのどれでもよいです。 ・帽子（3,000円～4,000円程度） <p>学校で注文するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニフォーム上下（10,000円～12,000円程度）※2年生での購入を予定しています ・ゼッケン（600円） <p>◆活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日1日、土日のどちらかが休みになっています。 ・大会は5月下旬から9月中旬に集中しています。特に、夏休み中には3つの大会があります。円山庭球場で行われることが多いです。 ・冬場は校内でのトレーニングや体育館で活動をしています。 ・ほとんどの部員が中学校からソフトテニスを始めています。初心者大歓迎です！！ 	

卓球部	指導者 有賀 大祐・秋山 いぶ樹
<p>◆用具・費用 <入部が決定した部員には後日詳しく説明します></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニフォーム上下10000円程度 ・ラケット、ラケットケース（合わせて8,000円～13,000円程度） どのタイプの戦い方をするかによって購入するラケットの金額が変わります。 ※ラケットは初めのうちは学校にある色々なタイプのものをためてもらい、その後各自に合うものを斡旋します。（あらかじめ買わないようにしてください。） ・卓球シューズ（6,000円程度）。シューズは必ず購入するものではありません。 ・日本卓球協会登録料…1300円程度 <p>◆活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格技場で練習します（基本的に平日1日と日曜日に休み）。また大会や練習試合などもあるので、毎月活動予定表を配布します。 ・部活動はもちろん、学習やあいさつなど、基本的な中学生としての生活習慣を大切にしながら活動を行っていきます。 	

吹奏楽部	指導者 林 ちはる 福本ちひろ
<p>◆用具・費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器は学校の楽器を貸し出しています。 ・運動系の部活ではユニフォームやシューズ、ラケット等を購入するための費用がかかりますが、吹奏楽部は楽器整備品や楽譜の購入、楽器運搬費、各楽器のプロの先生によるレッスン等の費用として、月3,500円の部費を集めています。 <p>◆活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝練は行っていません。 ・基本的には平日1日、休日1日の休養日があります。室内での活動なので天候に関係なく活動があります。あまりにも欠席が多いとついていけないかもしれません。学校生活や学習と部活動を両立する力が必要です。 ・校内の行事や儀式、コンクールや演奏会、地域の音楽会等、1年間を通して様々な演奏活動を行っています。楽器の経験がない人や楽譜が読めない人も、心配はいりません。努力すれば誰でも楽器が演奏できるようになります。(2・3年生の部員にも、中学生になってから吹奏楽の楽器を始めた人がたくさんいるので、安心して入部してください。) 	

美術部	指導者 永井 歩美・増田 開土
<p>◆ 用具・費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・費用はとくにありませんが、油絵の具以外の道具（色鉛筆など）、エプロン（油絵を描くときに制服を汚さないため）は必要に応じて個人で用意してください。 <p>◆ 活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デッサンや油絵、水彩画、絵画コンクールへの出品などの個人制作を中心に行います。（コンクールの出品は一人一つ以上取り組んでほしいと思います。） ・名画の模写を共同制作で行うこともあります。 ・平日は週に3日（曜日の固定なし。土日なし。）の活動です。 ・活動時間は17：30まで。その後ミーティングと掃除を行い、下校します。 ・習い事、塾を優先して構いませんが、積極的に参加して技術の向上を目指してほしいです。 ・長期休業中は数日活動しています。そのうち1回は例年美術館へ行っています。 	